



福島医発第2412号(地)

平成23年 3月 6日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

小児用肺炎球菌ワクチン及びヒブワクチン接種の一時的見合わせ
に関するQ&Aの送信について

厚生労働省において、小児用肺炎球菌ワクチン及びヒブワクチン接種の一時的見合わせに関するQ&Aが作成され、日本医師会より別紙のとおり通知がありましたのでご連絡いたします。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただき、会員各位へ速やかにご周知下さいますようご高配をお願い申し上げます。

なお、本Q&Aは、本会ホームページ並びに厚生労働省ホームページ（以下のURL）にも掲載されております。

記

【厚生労働省Q&A掲載URL】

<http://www.mhlw.go.jp/stf/kinkyu/2r98520000013zrz-att/2r9852000001402a.pdf>

小郡三井医師会より

予防接種担当理事 松行眞門
会長 蒲池 壽

(地Ⅲ212) F
平成 23 年 3 月 5 日

都道府県医師会
郡市区医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
保坂 シゲリ

小児用肺炎球菌ワクチン及びヒブワクチン接種の
一時的見合わせに関する Q & A の送信について

小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチンの接種を一時的に見合わせることに
つきましては、本日「地Ⅲ211F」の文書をもってご連絡いたしました。本
件に関する Q & A が作成されましたので、とり急ぎお送り申し上げます。

つきましては、本件について貴会会員に対し周知いただきたく、よろしくお
願い申し上げます。

なお、本通知は都道府県医師会宛文書管理システムに掲載しており、Q & A
は厚生労働省のホームページ（以下の URL）にも掲載されております。

■ Q & A 掲載 URL

<http://www.mhlw.go.jp/stf/kinkyu/2r98520000013zrz-att/2r9852000001402a.pdf>

小児用肺炎球菌ワクチン及びヒブワクチン接種の

一時的見合わせについての Q&A

平成 23 年 3 月 5 日

健康局結核感染症課
医薬食品局安全対策課

問 1 なぜ、小児用肺炎球菌ワクチンとヒブワクチンの接種を一時的に見合わせたのですか。

3 月 2 日から 4 日までの間に、報告医によれば因果関係は評価不能又は不明とされていますが、小児用肺炎球菌ワクチン及びヒブワクチンを含むワクチン同時接種後の死亡例が 4 例報告されたため、至急調査をしているところです。

情報を収集し専門家による因果関係の評価を実施するまでの間、念のため接種を一時的に見合わせることにしたものです。

なお専門家による会議は 3 月 8 日に開催させていただく予定です。

問 2 最近、子どもが小児用肺炎球菌ワクチン又はヒブワクチンを接種したのですが、大丈夫でしょうか。どのようなことに気をつければよいでしょうか。

我が国でも発売以来それぞれ 100 万人から 150 万人程度の子供に接種されたと推定されており、特に著しい問題は生じていないことが先日行われた調査会で確認されております。また、今回の報告については、接種当日（3 例）または 3 日後（1 例）に生じており、接種数日を経ている方についてはご心配ないものと考えられます。またこれらの亡くなられた子どもさんの状況についての予防接種との関係については、現在至急調査を行っているところです。

特に接種直後から数日以内に、高熱、ぐったりしているなど、普段と異なる症状が見られる場合には医師に相談してください。

問 3 小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチンを同時接種する場合ではなく、いずれか一方を接種することも見合わせているのでしょうか。

ワクチンとの関連を評価するまでの間は、念のため、単独での接種も見合わせることにいたしました。

問4 DPT（ジフテリア、百日せき、破傷風）3種混合ワクチンの接種は見合わせていないのですか。

DPTワクチンは従来から定期接種ワクチンとして広く使用されているワクチンであり、これまでの我が国での接種の実績からみて接種を見合わせることはしていません。

一方、小児用肺炎球菌ワクチンとヒブワクチンは我が国での発売以降の期間がそれぞれ1年又は2年程度と短く、また、昨年11月から開始した接種事業により接種者数がそれ以前に比べ増加している状況にあるため、評価を行うまで念のため一時見合わせることにしました。

問5 接種の見合わせはいつまで続きますか。

因果関係の評価を行う専門家の会議を3月8日に予定しており、少なくともそれまでの間は接種の見合わせをお願いいたします。その後の対応は、検討結果を踏まえて速やかに決めたいえ、改めてご案内いたします。

問6 来月、次回の接種を予定していますが、接種できますか。

3月8日に開催する予定の、専門家の会議の結果を速やかに公表する予定ですので、その結果をご参考にしてください。